

特開平11-290426

(40)公開日 平成11年(1999)10月28日

(51)Int.Cl'

A 61 L 2/10

2/20

H 01 J 65/00

識別記号

P I

A 61 L 2/10

2/20

H 01 J 65/00

J

A

審査請求 水請求 汎求項の数2 告白 (全 1 頁)

(21)特願番号 特願平10-130938

(22)出願日 平成10年(1998)4月7日

(71)出願人 590190916

東北資源開発株式会社

東京都台東区三つ橋2丁目2番7号

(72)宛名者 渡邊 勉一郎

東京都台東区三つ橋2丁目2番7号 東北
資源開発株式会社内

(74)代理人 貝塚 陸則

(54)【発明の名前】 紫外装置

(55)【要約】

本発明の目的は、オゾン殺菌装置において殺菌能力を上げることなく、人体に有害となる過剰のオゾンを除去することにある。本発明の特徴に、波長の異なる2種の紫外線を用い、一方の紫外線で発生させたオゾンをもう一方の紫外線で分解することにある。すなわち、オゾン発生用の紫外線によって生成されたオゾンに、オゾン分解用の紫外線によって通常の酸素と発生期の酸素に分解される。オゾンの分解生成物である発生期の酸素は殺菌刀はないが、寿命が短いために殺菌力を下げるのことなく、人体に有害なオゾンを除去できるという仕質を利用していいる。

